

「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」 第2回連絡会議

日 時： 令和5年9月19日（火）10:30～11:30

場 所： オンライン（Zoom）

次 第

1 開会

2 挨拶

岩手県商工労働観光部経営支援課 中小企業振興担当課長 川辺 正臣

3 議題

- (1) 概要説明
- (2) 今後の取組の方向性について
- (3) 参画団体意見照会の結果
- (4) 支援機関の支援策一覧
- (5) 県事業実施状況
- (6) 今後のスケジュール

4 意見交換

5 閉会

＜今後のスケジュール＞

項目	時期	内容
1 関係団体取組 内容調査	通年	・各団体の支援策情報を収集
2 民間企業参画	検討中	・枠組みも含め、プラットフォームで検討
3 ポータルサイト (暫定版)開設	10月中旬	・各団体の支援策やインタビュー記事等を掲載するポータルサイト(暫定版)を開設 ※正式サイトは3月頃設置見込
4 事例収集	通年	・ポータルサイトに掲載する記事・素材を収集
5 分科会(予定)	女性起業支援(10月) 新規事業開発支援(11月) 創業支援(12月)	・それぞれの分科会において各1回程度開催 ・分科会では、意見交換のほか、施策検討に資する先進事例共有、セミナー等を開催予定
6 情報交換会・ 起業家交流会	1月下旬	・各団体の取組内容の共有 ・インパクトスタートアップ等、様々な分野の起業家との交流
7 連絡会議 (予定)	2月上旬	・次年度の実施内容の共有

いわてスタートアップ推進プラットフォーム 今後の取組の方向性について

令和5年9月

岩手県商工労働観光部経営支援課



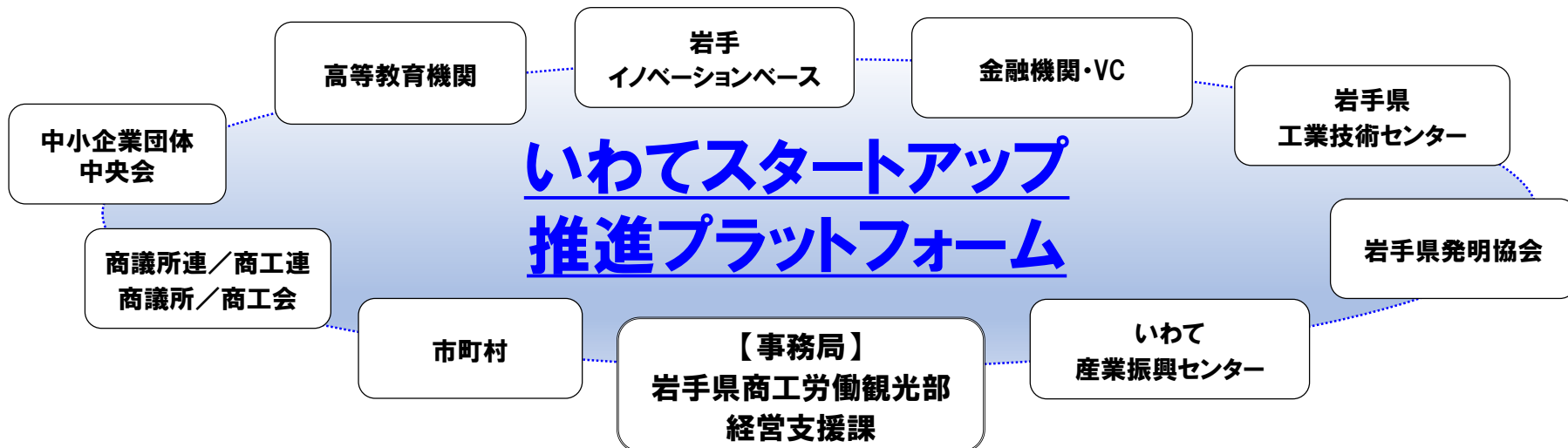
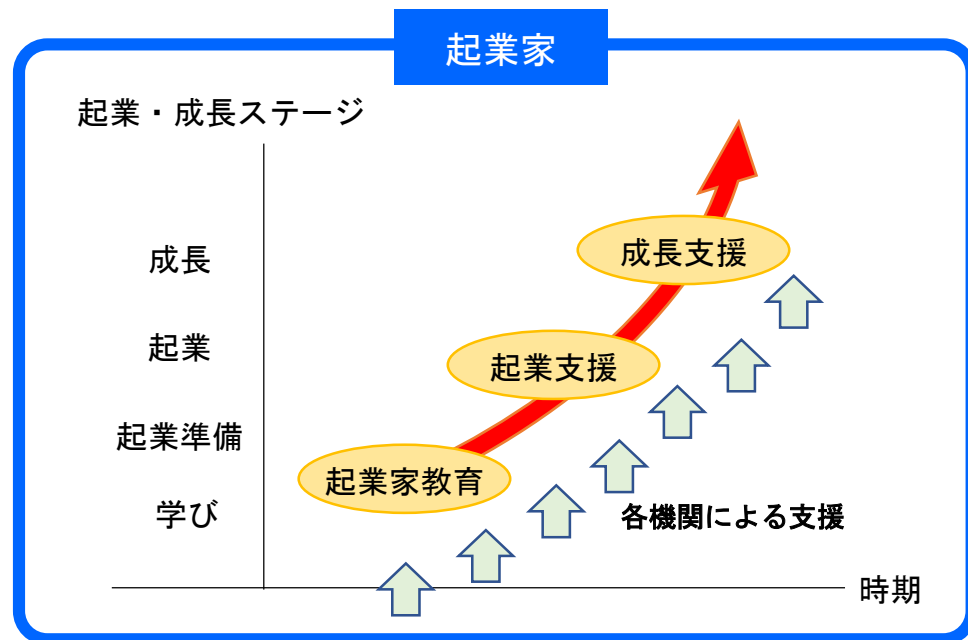
いわてスタートアップ推進プラットフォーム

◆ビジョン

- 地域経済の新たな担い手となる
起業家の成長を支援

- 成長した起業家が次の**起業家の成長を支援**することで、**継続的に起業家が生まれる仕組み**の構築

⇒ 起業・スタートアップ支援に携わる県内各団体の連携により、**起業・スタートアップ支援を強化**



※ 今後、必要に応じて構成団体の追加等も検討

いわてスタートアップ推進プラットフォーム

◆ 今年度の予定

- (1) 参画団体の**現在の取組内容**や、**先進事例等を共有**し、
本県の強みを生かした**今後の取組の方向性を検討**
(9月～2月)
- (2) 検討を効果的に進めるため、プラットフォームに、
分科会を設置し、意見交換を行うほか、支援ノウハウの
向上に資する**セミナー等を実施** (9月～2月)

※なお分科会の種類としては、 ① 創業支援、 ② 新規事業開発支援、 ③ 女性の起業支援 などが考えられる。

- (3) 支援策の効果的な情報発信に資する**HPの開設** (10月)
- (4) 参画団体の取組内容を共有する**情報交換会**や、**起業家
交流会等を開催** (12月～1月)

今後の取組の方向性

国の取組

(スタートアップ育成5ヵ年計画 2022年11月策定)

目標

- 2027年度にスタートアップへの投資額を現状の10倍を超える10兆円規模
- ユニコーン100社創出、スタートアップ10万社創出

取組の柱

- ① スタートアップ創出に向けた人材・ネットワークの構築
- ② スタートアップのための資金供給の強化と出口戦略の多様性
- ③ オープンイノベーションの推進

本県の目指す姿

「いわて県民計画(2019~2028)」政策推進プラン

目指す姿

- 若者をはじめとする起業者の育成による **経営人材の確保**
- **起業・スタートアップ支援の強化**

《背景》

- コロナ禍によるデジタル化の急速な進展が、場所や時間にとらわれない柔軟で多様な働き方を広げ、**地方を舞台にした新しい挑戦の機会がうみだされている**
- ポストコロナ時代の経済成長に向けて、その原動力となる**経営者個々人の挑戦心が不可欠**

本県における現状と課題

《後継者・経営人材不足》

- 県内企業では経営者の高齢化が進んでおり、**後継者不足などが課題**
- 事業承継や若者の起業マインドの醸成などにより**新たな経営人材の育成**が必要

《効果的・効率的な支援》

- リソースが限られる中、地域の関係機関が連携して**地域経済を活性化**する取組の**効果的・効果的な支援**が必要

《起業家育成の仕組み構築》

- 地域経済の新たな担い手となる起業家の育成を支援し、成長した起業家が次の起業家の成長を支援することで、**継続的に起業家が生まれ出される仕組みの構築**が必要

今後の取組の方向性

いわてスタートアップ推進プラットフォームの取組

I

新規事業開発支援

II

創業支援

III

支援体制強化

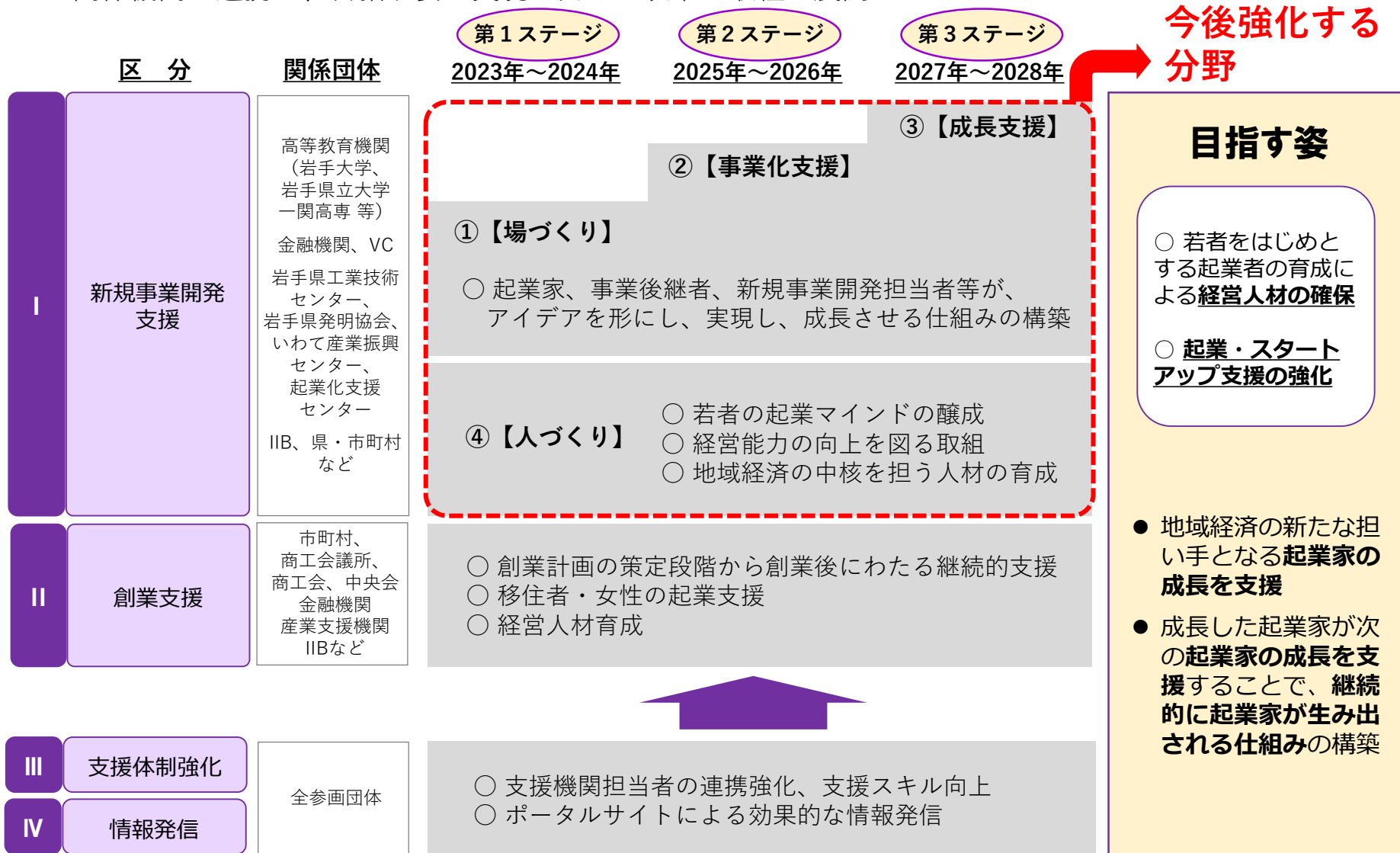
IV

情報発信

今後の取組の方向性

いわてスタートアップ推進プラットフォームの取組


関係機関と連携し、目指す姿の実現に向けて以下の取組を展開



今後の取組の方向性

いわてスタートアップ推進プラットフォームの取組

関係機関と連携し、目指す姿の実現に向けて以下の取組を展開

区分	今までの取組	今後の取組	目指す姿 KPI
I 新規事業開発支援	○ 産学官金の連携による起業支援	○ 【場づくり】 産学官金連携によるオープンイノベーション推進 (0 ⇒ 1) ○ 【事業化支援】 新規事業開発支援 (1 ⇒ 10) ○ 【成長支援】 新規事業成長支援 (10 ⇒ 100)	新規事業開発にかかるKPIは今後検討 開業率 <small>※雇用保が新規に成立した事業所の比率</small>
	○ アンタレプレナーシップ教育 ○ 起業家ネットワーク等による経営人材育成	○ 【人づくり】 新規事業開発人材育成 ・ 教育機関・地域企業等との連携によるアンタレプレナーシップ教育 ・ 起業家ネットワーク等による経営人材育成強化	
II 創業支援	○ 相談対応、経営支援 ○ 融資・助成 ○ 移住者・女性の起業支援	○ 相談対応、経営支援 ○ 融資・助成 ○ 関係機関の連携による創業支援 ・ 市町村等が行う創業支援、事業承継支援等の情報共有 ・ 移住者・女性の起業支援	現状値 (R3) 3.2%  計画目標値 (R8) 3.6%
III 支援体制強化		○ 支援者コミュニティ形成 ○ 支援スキル向上セミナー開催	現状値から年0.1ポイントの上昇を目指す
IV 情報発信	○ 各団体による情報発信	○ ポータルサイトによる効果的な情報発信	

今後の取組の方向性

いわてスタートアップ推進プラットフォームの取組

関係機関と連携し、目指す姿の実現に向けて以下の取組を展開

区分	今までの取組	今後の取組	分科会
I 新規事業開発支援	○ 産学官金の連携による起業支援	○ 【場づくり】 産学官金連携によるオープンイノベーション推進 (0⇒1) ○ 【事業化支援】 新規事業開発支援 (1⇒10) ○ 【成長支援】 新規事業成長支援 (10⇒100)	1 新規事業開発支援分科会
	○ アンタレプレナーシップ教育 ○ 起業家ネットワーク等による経営人材育成	○ 【人づくり】 新規事業開発人材育成 ・ 教育機関・地域企業等との連携によるアンタレプレナーシップ教育 ・ 起業家ネットワーク等による経営人材育成強化	
II 創業支援	○ 相談対応、経営支援 ○ 融資・助成 ○ 移住者・女性の起業支援	○ 相談対応、経営支援 ○ 融資・助成 ○ 関係機関の連携による創業支援 ・ 市町村等が行う創業支援、事業承継支援等の情報共有 ・ 移住者 （女性の起業支援）	2 創業支援分科会 3 女性の起業支援分科会
III 支援体制強化		○ 支援者コミュニティ形成 ○ 支援スキル向上セミナー開催	※ 1～3の分科会の内容を踏まえ逐次反映
IV 情報発信	○ 各団体による情報発信	○ ポータルサイトによる効果的な情報発信	

今後の取組の方向性

1 新規事業開発支援分科会

区分	取組概要	取組項目（素案）
新規事業開発支援	<ul style="list-style-type: none"> 起業家、事業後継者、新規事業開発担当者等が、アイデアを形にし、実現し、成長させる仕組みの構築 	① 【場づくり】 (0⇒1) 産学官金連携によるオープンイノベーション推進 ② 【事業化支援】 (1⇒10) 新規事業開発支援 ③ 【成長支援】 (10⇒100) 新規事業成長支援
	<ul style="list-style-type: none"> 若者の起業マインドの醸成や経営能力の向上を図る取組の実施 地域経済の中核を担う人材の育成 	④ 【人づくり】 ・アントレプレナーシップ教育、起業家ネットワーク等を通じた経営人材育成

分科会で情報共有・検討したい内容(例)

支援スキル向上のため、先進事例等を学ぶセミナーも適宜開催

【場づくり】産学官金連携によるオープンイノベーション

例：起業家等のコミュニティ形成、相談窓口やコワーキングスペース等の設置による連携促進



【成長支援】新規事業成長支援

例：資金調達支援、地域企業との連携、公共調達等による成長促進等



【事業化支援】新規事業開発支援

例：大学・支援機関との連携による市場調査、技術実証、技術開発等



【人づくり】アントレプレナーシップ教育

例：教育機関との連携（イノベーション教育）起業家教育等の取組における地域企業等との連携



今後の取組の方向性

2 創業支援分科会

区分	取組概要	取組項目（素案）
II 創業支援	<ul style="list-style-type: none">○ 創業計画の策定段階から創業後にわたる継続的支援○ 移住者・女性の起業支援○ 経営人材育成	<ul style="list-style-type: none">○ 相談対応、経営支援○ 融資・助成○ 関係機関の連携による創業支援<ul style="list-style-type: none">・市町村等が行う創業支援、事業承継支援等の情報共有・移住者・女性の起業支援○ 経営人材育成

分科会で情報共有・検討したい内容(例)

支援スキル向上のため、先進事例等を学ぶセミナーも適宜開催

《起業家・経営人材育成》

- 各機関における起業家育成の取組等
- 教育機関との連携状況（イノベーション教育）
- 起業家教育等の取組における地域企業等との連携状況
- 起業家ネットワーク（IIB）等の取組を通じた経営人材育成



《創業支援》

- 関係機関の支援事例共有による支援スキル向上
- 産業競争力強化法に基づき市町村が行う起業支援の情報共有（創業インセンティブ、有益な支援策）
- 地方創生起業支援金等を活用した移住希望者の起業支援事例共有（空き店舗活用等）
- 事業承継（第三者承継等）の事例共有



今後の取組の方向性

3 女性の起業支援分科会

区分	取組概要	取組項目（素案）
<div style="background-color: #800080; color: white; padding: 5px; text-align: center;">II</div> <div style="background-color: #d8bfd8; padding: 10px; text-align: center; border: 1px solid #800080;"> 創業支援 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創業計画の策定段階から創業後にわたる継続的支援 ○ 移住者・女性の起業支援 ○ 経営人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談対応、経営支援 ○ 融資・助成 ○ 関係機関の連携による創業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村等が行う創業支援、事業承継支援等の情報共有 ・移住者 女性の起業支援 ○ 経営人材育成

分科会で情報共有・検討したい内容(例)

支援スキル向上のため、先進事例等を学ぶセミナーも適宜開催

- 県内関係機関の女性起業支援の情報共有（支援窓口、セミナー情報等）
- 女性の起業に資する支援策検討

◆ 岩手県信用保証協会 女性起業支援チーム「幸呼来」

※女性職員で構成される起業家支援チームが相談対応

◆ 参考 東京都産業労働局HP「女性しごと応援ナビ」

※仕事に関する悩みを解消するための相談対応等を実施

いわてスタートアップ推進プラットフォーム

◆ 参画団体意見照会の結果

【分科会への意見】

- 開催方法は、連絡会議同様に、web参加も可能なものにしてほしい。
【回答】web参加も可能なものとします。
- 創業支援と女性起業支援を分ける必要があるのか疑問。ハード面の支援を検討する分科会とソフト面を支援する分科会に分けてもいいのかと思う。
【回答】女性の就業促進の課題などに対応するため、分科会を設けて検討していきます。
- 分科会の設置は、良いと思いますが、議論の進め方を考えなければ、意味のないものになってしまうと思う。対策として以下の様な手順を提案。
 0. 熱量の共有。
創業支援のためには、チームにおける熱量の共有が重要。
 1. 本プラットフォームが目指す明確で現実的な目標設定とそれに取り組む大義名分
例：創業者の数、ベンチャー企業〇社、〇円以上の事業規模の企業〇社、雇用効果〇人さらにその排出した企業による税収効果も目標として設定すべき。
 2. 各分科会の設置
1のゴールを共有したのち、分科会で達成のために必要な方をリーダーに据えて活動していくことが望ましい。（行政主導でないリーダー等を想定）
【回答】ご提案を踏まえ、分科会の中で進め方を検討していきます。

◆参画団体意見照会の結果

【分科会で検討したいトピック】

<創業支援分科会>

- 空き店舗活用のためのリノベーション事業の事例について
- 県内の親族外承継の件数と事例
- 創業に関するインセンティブ
- 有益な創業支援施策の事例等

支援機関支援策一覧（R5.9.12時点）

項目	実施主体	事業名	内容（抜粋）
補助金	岩手県中小企業団体中央会	岩手県地方創生起業支援金	地域課題の解決を目的とした社会的事業を新たに起業する方などを対象に、対象経費の最大2分の1（最大200万円）補助 ※（県間接補助事業）
	宮古市	宮古市商業振興対策事業費補助金	これから市内で事業を営もうとする者又は市内で創業して間もない中小企業者に対して、家賃、初期負担の軽減により新規創業を支援。 対象者：市内に新規創業する中小企業者等 対象経費：家賃、施設改修費、広告宣伝費、備品購入費等
	大船渡市	大船渡市6次産業化支援事業補助金	・地域産業支援で、農林水産物開発や施設整備を補助（補助率1/2、最大50万円）。※R5終了済。
		大船渡市まちなか・商店街起業支援事業補助金	・商業集積地上限額75万円（補助率3/4） ・中心市街地上限額50万円（補助率1/2） ・新規・第二創業者、長期事業継続が条件。
	一関市	起業家経営安定化支援事業補助金	・特に女性、若者、UIターン者等は補助率3/4、最大60万円補助。
		学生起業家チャレンジ補助金	・学生起業者に10/10補助率で最大60万円の事業経費支援。

支援機関支援策一覧（R5.9.12時点）

項目	実施主体	事業名	内容（抜粋）
補助金	平泉町	空き店舗対策事業補助金	・空き店舗利用に対し、賃借料の50%を補助（最大3万円、最大12ヶ月）。
		店舗リフォーム促進支援事業補助金	・30万円以上のリフォームに対し補助率1/2、最大50万円補助
		平泉町起業・事業承継支援事業補助金	町内において起業する方、町内事業者の事業承継を受ける方を対象に補助。補助率2分の1、上限50万円。 ※対象者がU・I・Jターン者の場合は上限100万円
	田野畑村	田野畑村新規起業等支援補助金	新規起業や業務拡大等の支援するため、新規起業等経費（施設改修費、設備備品費、広告費等 新規起業等に要する経費）に対し、補助率3分の2以内、上限50万円補助
	洋野町	洋野町創業支援補助金	創業又は新事業の創出に対する補助。 補助率：補助対象経費の5分の4の以内 補助限度額：創業の場合は80万円、新事業の創出の場合は50万円
	一戸町	一戸町新商品開発等事業費補助金	町内に居住する個人、町内を主な活動範囲とする任意グループ、町内に事務所等を置く法人及び個人事業主に対し、対象経費（作・商品化、改良、量産・販路拡大に要する経費）を補助。
	県（若者女性協働推進室）	いわて若者アイデア実現補助金	若者団体の新しいアイデアによる地域課題の解決や地域の活性化に資する取組を支援。 対象者：所定の要件を満たす若者団体 補助金額：定額上限30万円

支援機関支援策一覧（R5.9.12時点）

項目	実施主体	事業名	内容（抜粋）
税制優遇	県（復興くらし再建課）	産業再生特区による税制優遇	沿岸12市町村において、設備投資や被災者雇用等に対する税制優遇措置。 対象業種：水産関連産業、食品関連産業、ものづくり産業、観光関連産業など 優遇措置：取得設備等についての特別償却又は税額控除、被災者雇用についての法人税の税額控除など
ファンド	盛岡市	ファンドによる投資事業	・盛岡信用金庫、本市、滝沢市、矢巾町、紫波町、FVCTohoku（株）が出資し設立（もりおか起業ファンド（投資終了）／もりおかSDGsファンド）
融資	北上市	北上市中小企業県制度融資利子補給金	「いわて起業家育成資金」を利用した事業者の利子の一部を負担。 補給率：支払い利子の1.0% 補給期間：運転資金、設備資金ともに10年間(据置1年以内)
	一関市	一関市中小企業振興資金	【貸付期間】7年以内【貸付限度額】1,250万円【貸付利率】貸付期間3年以内年2.70%以内、3年超年2.90%以内【保証料率】年0.80%～1.70%【補給後貸付利率】3年以内年1.20%以内、3年超年1.40%以内【補給後保証料率】年0.40%～0.85%

支援機関支援策一覧（R5.9.12時点）

項目	実施主体	事業名	内容（抜粋）
融資	平泉町	平泉町中小企業振興資金	融資額に対して2%の利子補給を行う。
	東北銀行	とうぎん創業支援ローン「起業のとびら」	創業資金または、創業後1年未満の事業資金 融資金額：1,000万円以内(10万円単位) 融資期間：運転資金の場合、1年以上5年以内 設備資金の場合、1年以上10年以内
講座・セミナー	宮古商工会議所	宮古商工会議所創業スクール	「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」の知識が身に付く講義を行うもの。
	岩手県信用保証協会	創業者向けセミナー	外部講師の講演やワークショップの開催。
	一般社団法人ビジネスサポート花巻	花巻市認定創業支援等事業計画における認定スクールの実施	対象者：創業をお考えの方、創業間もない方（概ね5年以内） 日時：2023年9月29日（金）13：00～
	盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町	地域人材育成ネットワーク事業実行委員会による起業・創業支援	・起業家塾@もりおか（全6回）の開催：1011月開催予定 ※特定創業支援等事業に該当 ・起業家塾forBeginner@もりおか（全1回）の開催：7月開催、1月開催予定 ・起業家塾forBeginner（実務編）@もりおか（全1回）の開催：11月開催予定
	大船渡市	岩手大学共同研究事業ビジネスプラン作成支援講座（大船渡イノベーションサミット）	高校生や市民向けデザイン思考講座。対象者は気仙管内の高校生と15歳以上の市民。

支援機関支援策一覧（R5.9.12時点）

項目	実施主体	事業名	内容（抜粋）
講座・セミナー	一関市	起業応援講座・地域ビジネス創出ワークショップの開催	<p>経営、財務、人材育成、販路開拓などの基礎知識等</p> <p>1. ちっちゃいビジネス開業応援塾（定員10人程度） 運営業者：合同会社じゃんぐるジム</p> <p>2. シゴト・ツクル・ゼミ（15人程度） 運営業者：株式会社MAKOTOWILL</p>
	釜石市	「釜石市起業挑戦サポート事業」かまいし起業塾	<p>対象者：起業に興味がある方、起業を考えている方、起業後間もない方等</p> <p>講義内容：起業の基礎知識、マーケティング戦略、資金計画と財務知識、理念とビジョン等</p> <p>※特定創業支援等事業</p>
ビジネスプランコンテスト	大船渡市	大船渡ビジネスプランコンテスト2023	<p>対象：高校生以上。大船渡市内の事業者も対象。</p> <p>応募期間：8/1から10/31</p>
	盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町	地域人材育成ネットワーク事業実行委員会による起業・創業支援	<p>盛岡地域ビジネスプランコンテストの開催</p> <p>2月開催予定</p>

支援機関支援策一覧（R5.9.12時点）

項目	実施主体	事業名	内容（抜粋）
起業相談	北上商工会議所	認定創業支援事業（北上市・北上信用金庫・北上商工会議所・西和賀町商工会）	創業支援ワンストップ相談窓口の設置
	岩手県信用保証協会	創業支援パッケージ「いわてドリームパスポート」	創業前相談、創業計画書作成支援、創業資金支援、創業後のアフターフォロー
	大船渡市	起業・経営等無料相談会	起業、第二創業、事業拡大を目指す方や開業後間もない方等を対象とした個別相談会。
	一関市	『ビジサポI』いちのせきビジネスサポート相談室	中小企業者と創業希望者向けの相談会を月2回開催。一関市内で担当者が無料相談対応。
インキュベーションセンター	盛岡市	盛岡市産業支援センターによる起業・創業支援	事業スペース提供。インキュベーションマネージャーによる相談対応。コワーキングスペース提供。
	花巻市	花巻市新事業創出基盤施設の運営及び管理	起業化支援センターの運営。製造又は製造に関する業種で要件該当者は入居可能（5年）。賃貸工場あり。常勤のコーディネーターによるサポート。

※回答があった31団体のうち、18団体の情報提供可の支援策を掲載しています。県が設置するポータルサイトに掲載しますので、まだご回答いただいていない団体におかれては、ぜひ情報提供くださるようお願いいたします。

※この内容をもとにポータルサイトのメニューを今後検討していきます。

令和5年度 県事業実施状況

◆ 起業・資金支援

地方創生起業支援金（応募21件、採択10件）※2次公募終了・応募3件について審査中

デジタル技術の活用しつつ地域課題解決を目的とした起業に係る経費について、**最大200万円**（補助率1/2）を補助、伴走支援

（令和5年度採択状況（R5.9.19時点））

No	地域（申請時住所）	業種	事業テーマ名	支給決定額
1	盛岡市（同左）	農業	スマート農業の導入によるテクノロジーと農業の融合	582千円
2	雫石町（同左）	小売業	地域課題（有害鳥獣）に取り組み課題解決に貢献するアウトドア小売業	1,170千円
3	宮古市（宮城県）	リラクゼーション業	宮古市民の癒し処 アムールの開業	665千円
4	盛岡市（宮城県）	法律事務所	岩手県内に広く法的サービスを提供する法律事務所	2,000千円
5	盛岡市（東京都）	食堂・レストラン	東北、岩手の“食”を紡ぐ。	2,000千円
6	陸前高田市（同左）	畜産サービス業	エサ及び研究用のアフリカツメガエル生産事業	2,000千円
7	遠野市（同左）	菓子製造業	岩手県初冷凍ロールスイーツ製造業の開業～お菓子で広げるバリアフリーの社会～	2,000千円
8	陸前高田市（同左）	リラクゼーション業	訪問リハビリテーション事業とリモートリハビリテーション事業の一体化	2,000千円
9	大船渡市（東京都）	飲食店	三陸の特産品を生かした飲食兼休憩所事業	2,000千円
10	遠野市（同左）	食肉処理業・食品加工業	やまびこプロジェクト「遠野三山のめぐみいただきます」～ジビエ加工施設の開設～	2,000千円

令和5年度 県事業実施状況

◆ 起業・資金支援

いわて起業家育成資金

- ✓ 従来の育成資金、創業資金に加え、令和5年度から39歳以下の若者・女性の起業のための資金調達を支援（＝若者女性創業支援資金（**利子補給（貸付から3年間）**・**保証料補助**）

資金名	いわて起業家育成資金			(参考例) 商工観光振興資金
資金用途	設備資金、運転資金			設備資金、運転資金
区分	【育成資金】	【創業資金】	【若者・女性創業支援資金】	
貸付限度額	設備 4,000万円以内 運転 2,000万円以内	設備 3,500万円以内 運転 3,500万円以内	設備 1,000万円以内 運転 1,000万円以内	設備 1億円以内 運転 5,000万円以内
貸付期間	設備 15年以内 運転 10年以内	設備 10年以内 運転 10年以内	設備 10年以内 運転 10年以内	設備 15年以内 運転 10年以内
貸付利率	年2.1～2.5%以内	年2.0～2.2%以内	年1.5%以内 (貸付から3年間分は 県が全額補助)	年1.9～2.3%以内

(いわて起業家育成資金の利用状況 (R5.7月末時点))

項目	全体	うち育成資金	うち創業資金	うち若者・女性支援資金
件数	68件	0件	22件	46件
金額	268,440千円	0千円	98,460千円	169,980千円

◆ 事業承継に伴う新たな取組の支援

事業承継推進事業（新規）

- ✓ **事業承継を契機**として、**後継者・後継予定者**が中心となって行う新事業等に係る経費を**最大100万円（補助率1/2）**を補助（20件程度）

公募期間：6/21～7/31（終了済）、第2次公募：9/7～10/17

（令和5年度採択状況（R5.9.19時点））

No	申請事業テーマ	補助金申請額
1	新たな液体冷凍機導入によるタイムロス削減と生産性向上	617,000円
2	AIロボット導入による運行管理業務の無人化と一元管理による効率化	392,200円
3	AIロボット導入による運行管理業務の無人化と一元管理による効率化	172,400円
4	鉄鋼・非鉄金属等各種スクラップ計量用トラックスケール設置事業	1,000,000円
5	事業拠点の集約を通じた収益性の改善事業	658,106円
6	地域事業者との連携による顧客誘導とオリジナル宿泊プランの開発	479,545円

◆起業家教育

起業家のための実践的な研修（R5）

- ✓ 起業間近な者から起業5年以内の者を対象とし、事業の拡大に必要な知識を学習する実践的な研修の実施（予定：企業経営に必要な知識（事業計画策定、企業会計等））

受講者数：19名（+受講希望のイノスク生）

開催日：8/17、8/24、8/31、9/7、9/14

※全五回

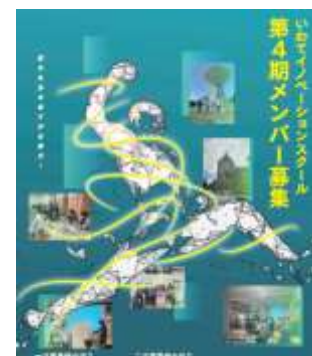


いわてイノベーションスクール

- ✓ 起業を目指す大学生等に対する起業に必要な知識等を習得させる実務教育の実施

受講者数：47名（岩手大学、岩手県立大学、盛岡大学）

受講期間：R5.5.27～12.16





Glocal Innovation withSTARTUPS

IwatePrefecturalGovernment

©岩手県観光協会

